

## 平成27年9月17日07時54分頃にチリ中部沖で発生した地震について

### 地震の概要及び津波警報等の発表状況

発生日時： 9月17日07時54分頃（日本時間）  
マグニチュード： 8.3  
場所： チリ中部沖（南緯31.5度、西経72.0度）  
（震源は太平洋津波警報センター（PTWC）による）  
発震機構等： 東西方向に圧力軸を持つ逆断層型  
津波警報等： 日本への津波の影響については現在調査中

### ○ 海外の津波の観測状況（17日09時54分現在）

＜国・地域名＞	＜検潮所名＞	＜津波の高さ＞
チリ	バルパライソ	1.6m
チリ	チャニャラル	0.7m
チリ	フアンフェルナンデス諸島	1.0m
チリ	コキンボ	3.1m
チリ	ブカレム	0.5m
チリ	カルデラ	0.5m
チリ	サンアントニオ	0.9m

### ○ 防災上の留意事項

太平洋の広域に津波発生可能性があります。  
日本への津波の影響は現在調査中です。今後発表される情報に注意してください。

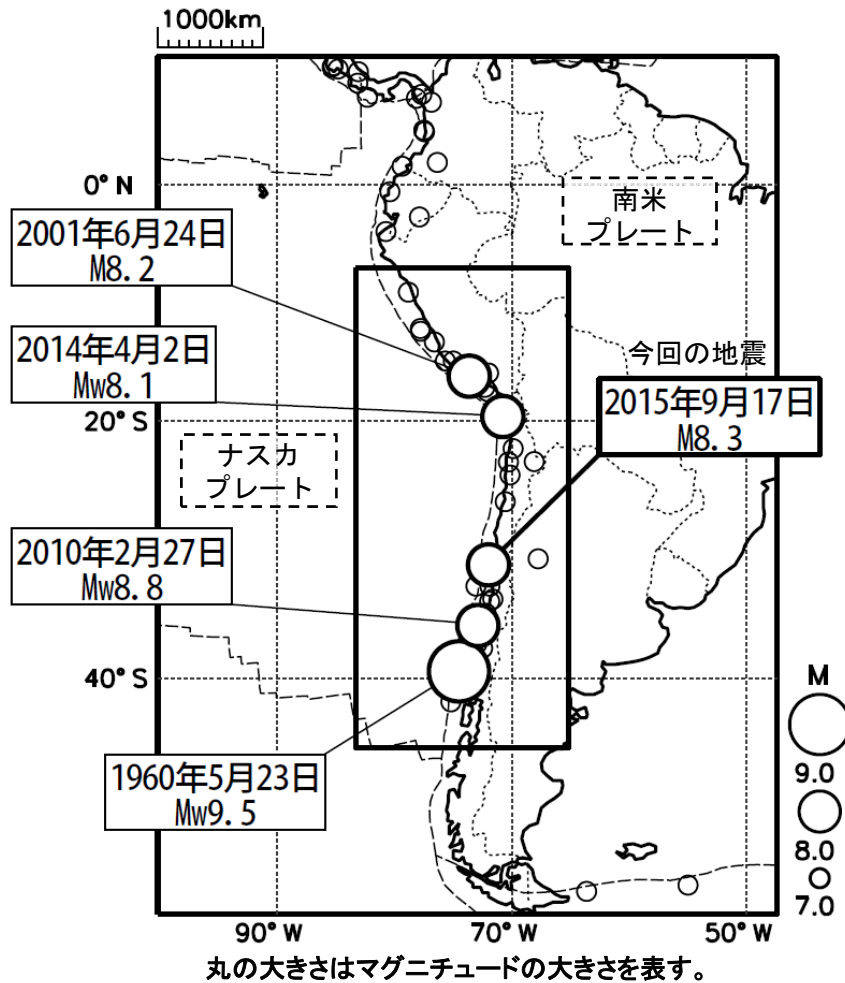
### ○ 今回の地震の震央付近で過去に発生した地震による津波

1960年5月23日 Mw9.5 太平洋沿岸で1m～4m程度  
1985年3月4日 Mw7.9 18cm（八丈島）  
1995年7月30日 Mw8.0 29cm（八戸）  
2001年6月24日 Mw8.2 28cm（根室市花咲）  
2007年8月16日 Mw8.0 15cm（根室市花咲、八戸、宮古、石垣島石垣港）  
2010年2月27日 Mw8.8 1.2m（久慈港、須崎港）  
2014年4月2日 Mw8.1 55cm（久慈港）

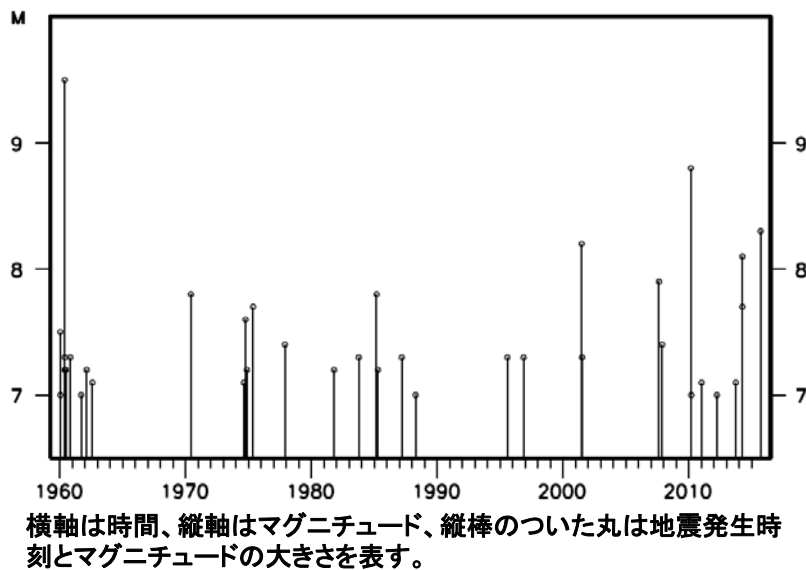
# 平成27年9月17日 チリ中部沖の地震 (発生場所の詳細)

## 震央分布図

(1960年1月1日～2015年9月17日8時00分、深さ0～200km、M7.0以上)



## 上図の四角形領域内の地震活動経過図



震源要素は米国地質調査所(USGS)による。ただし、2010年2月27日の地震、2014年4月2日の地震のMwは気象庁による。今回の地震の震源要素は太平洋津波警報センター(PTWC)による。

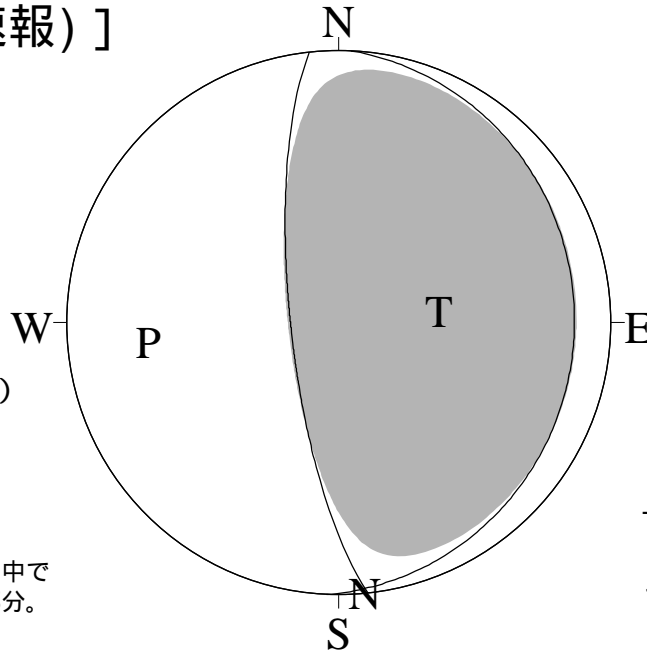
東西方向に圧力軸を持つ逆断層型

[ CMT解(速報) ]

Mw=8.3

震源(セントロイド)  
 南緯 31度39分  
 西経 71度45分  
 深さ 約30km

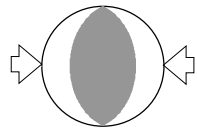
セントロイドとは、  
 地震を起こした断層面の中で  
 地震動を最も放出した部分。



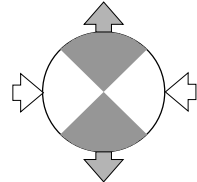
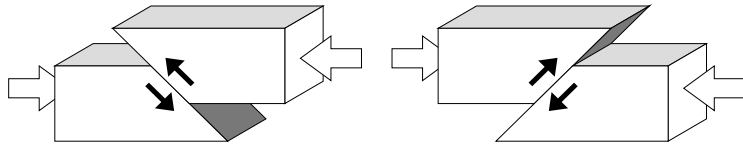
下半球等積投影法で描画  
 P: 圧力軸の方向  
 T: 張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

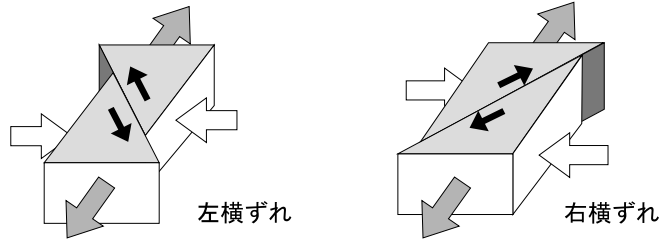
圧力軸に注目した場合の例



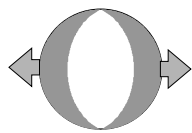
逆断層型



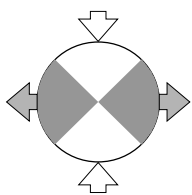
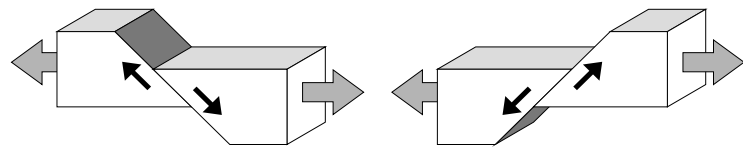
横ずれ断層型



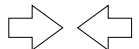
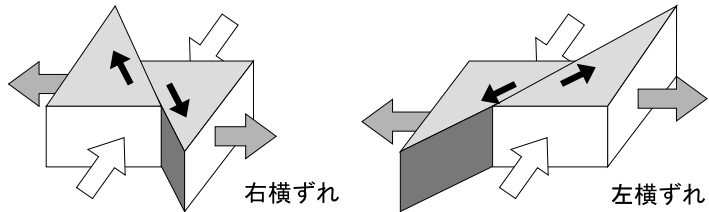
張力軸に注目した場合の例



正断層型



横ずれ断層型



圧力(押す力)

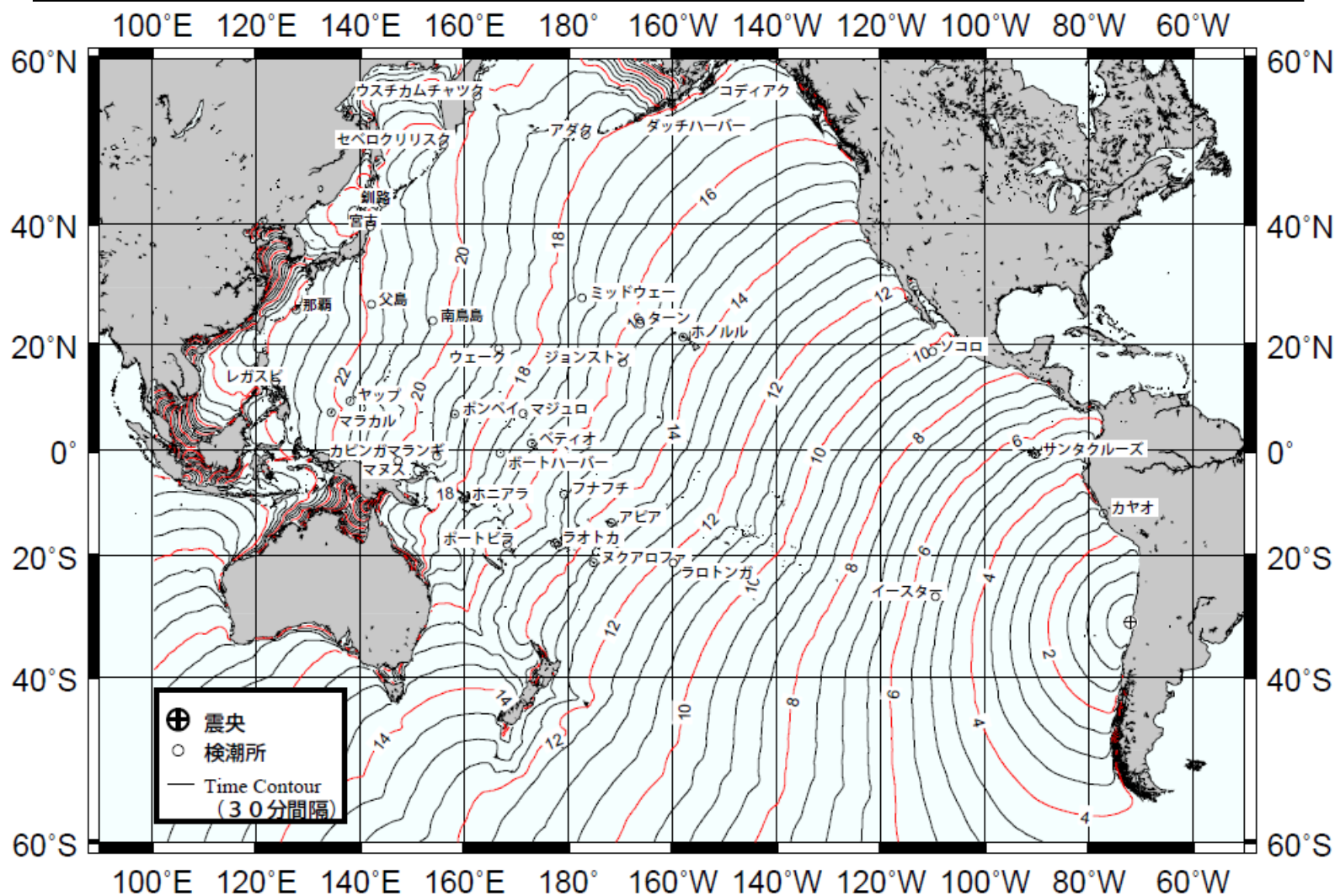


張力(引く力)



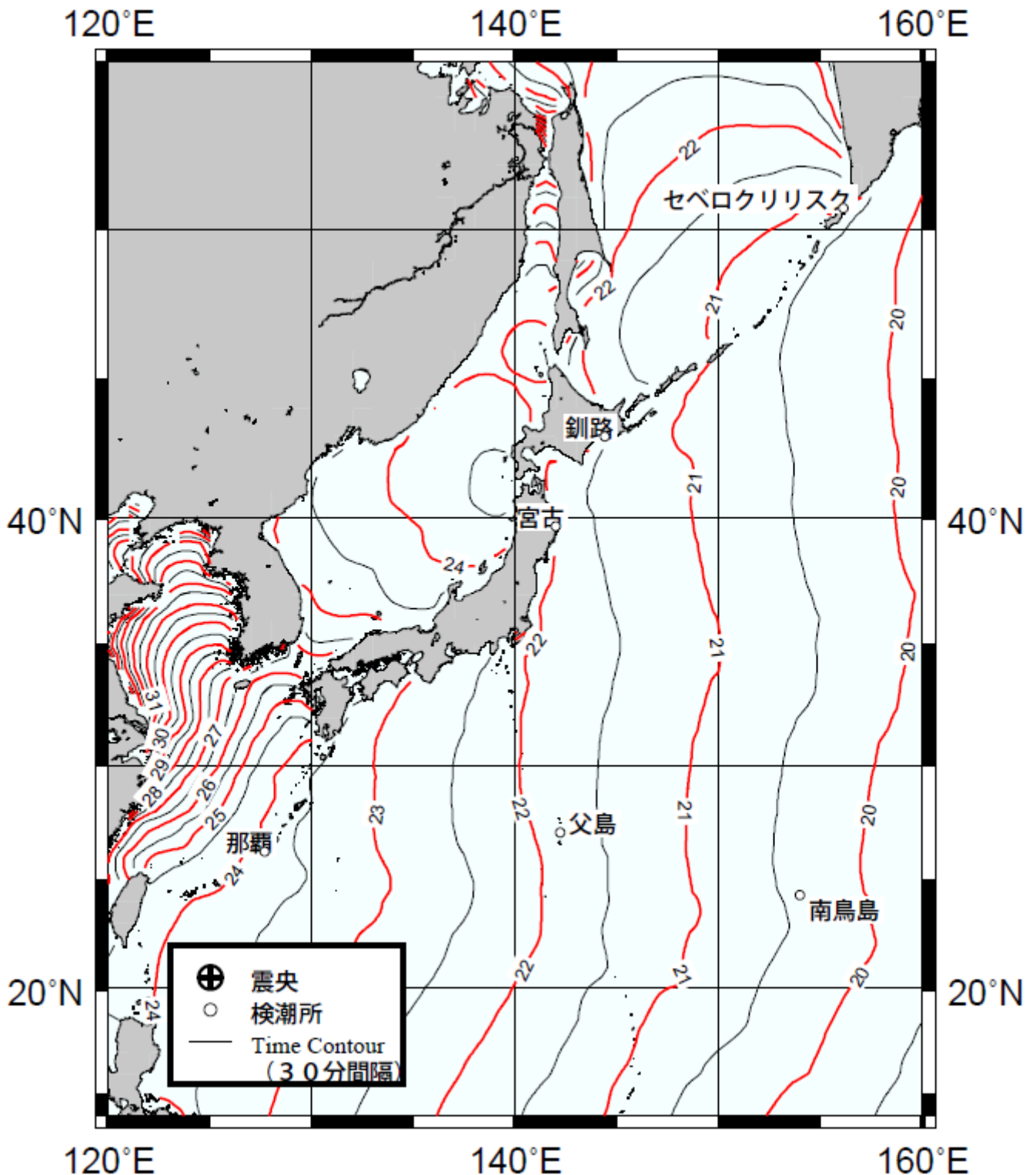
断層がずれる方向

# 津波の到達予想図（伝播図[太平洋]）



数字は地震発生時刻からの経過時間

# 津波の到達予想図（伝播図[日本周辺]）



数字は地震発生時刻からの経過時間

# 海外津波波形(2015年9月17日10時00分現在)

